

は と あい か
波戸愛香さん

介護老人保健施設 おとなの学校
支援相談員

PROFILE

1983年熊本県生まれ。夫、1歳10カ月の子どもと3人家族。第2子を2015年2月に出産予定。



両立は大変なことも多いけど、
仕事をしている方が自分らしい

医療法人社団 大浦会

熊本市東区三郎1-12-30
TEL : 096-385-6262
URL : <http://www.ourakai.com>
E-mail : soudan@ourakai.com

輝きの軌跡

波戸愛香さんの
キャリアストーリー

2014年	2012年	2009年	2007年
異動	結婚、出産	おとなの学校本校に異動	大浦会おとなの学校本校支援相談員となる。10月、母子福祉センターに異動

育休後復職、おとなの学校本校に異動

おとなの学校八角堂校に異動

おとなの学校本校に異動

大浦会おとなの学校本校支援相談員となる。10月、母子福祉センターに異動



取材担当
熊本大学3年
田中彩水

一支援相談員という仕事に就いたきっかけを教えてください。

波戸 大学生のころに祖母が認知症になり、「病気のせいで人はこんなにも変わってしまうんだ」と感じました。幼児教育に関心があったのですが、このことをきっかけに高齢者福祉に興味を持ちました。また、人と話したり相談に乗ったりするのが好きだったので、お客さまご家族の今後の方向性について相談をお受けする今の仕事に就きました。

一仕事で大変なことは何ですか？

波戸 私が勤めるグループは、複数の施設を運営しているため、異動があることです。私は5回異動を経験しています。母子福祉センターに異動になったときに、母親の経験のない私でも相談を受けることができるのかと悩みました。そのときは、先輩にアドバイスをもらい乗り切ることができました。

一仕事と家庭の両立はどのようにしていますか。

波戸 子どもと遊んであげたいけれど、短い時間に家事もしなければならないので葛藤しています。私一人で完璧を追い求めると潰れてしまうから、たまには妥協もしています。同じ職場で働いている夫と、それぞ

れできることを分担しています。

一育児をしながら仕事をしていて良かったと感じることはありますか。

波戸 子どもと離れて自分の時間を持つことで、その分濃密に愛情を注げます。両立は大変なことも多いですが、やっぱり仕事をしている方が自分らしいと感じますね。

一今後の目標を教えてください。

波戸 二人目の子どもが産まれても仕事に復帰したいと思っています。資格取得のための勉強も頑張り、もっとスキルアップしていきたいです。

一これから社会に出る女子学生にアドバイスをお願いします。

波戸 アルバイトやボランティアなど、時間に余裕のある学生のうちにしかできないことをしてほしいです。失敗しても、若いパワーで乗り切れるから、大丈夫ですよ！

就職活動を始めると、早く内定が欲しくて、やりたいことを見失う人もいるかもしれません。しっかり目標を持つといいですね。

